

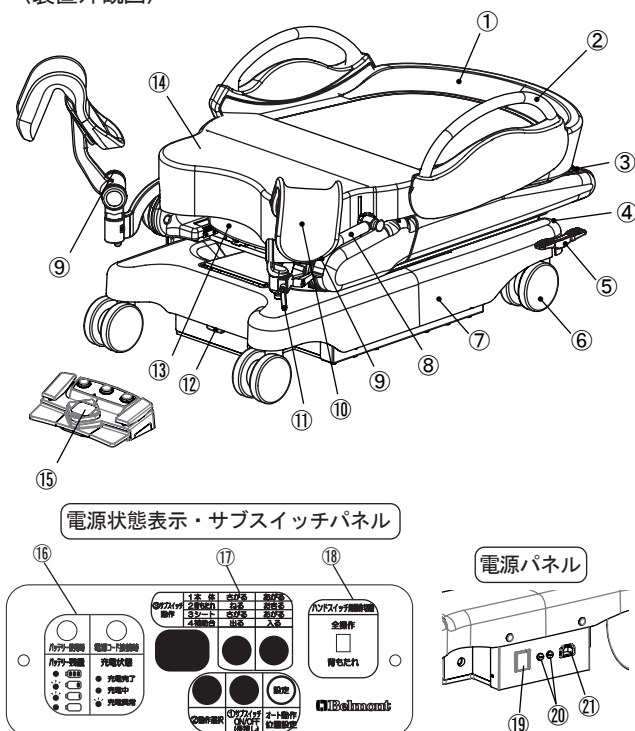
分娩台 DG-JN900

【警告】

- 1) 患者および使用者の手・指・身体の一部を機器の可動部や可動部の周辺に近寄らせないこと。

【形状・構造及び原理等】

〈装置外観図〉



- ①背もたれ ②サイドフェンス ③電源状態表示・サブスイッチパネル
④電源パネル ⑤キャスターロックペダル ⑥キャスター
⑦ベース ⑧怒責グリッブ ⑨支脚器縦角度調整ノブ
⑩支脚器 ⑪支脚器角度調節レバー ⑫赤外線受光部 (計3ヶ所)
⑬補助台 ⑭シート ⑮フットスイッチ ⑯電源状態表示
⑰サブスイッチ ⑱ハンドスイッチ切替スイッチ
⑲電源スイッチ ⑳ヒューズ ㉑機器用インレット

- (1) 本体寸法・・・1000mm×2010mm×580mm
(2) 質 量・・・355kg
(3) 電気定格・・・AC100V 520VA 50/60Hz
(4) 動作原理・・・電動油圧式・電動モータ式

〈性能〉

- | | |
|------------------|------------------------------|
| (1) 初高 | : 580mm±10mm |
| (2) 本体昇降ストローク | : 420mm±10mm【電動油圧式】 |
| (3) 背モタレ昇降角度 | : -5° ~ 50°±2°【電動油圧式】 |
| (4) シート昇降角度 | : 0° ~ 13°±2°【電動油圧式】 |
| (5) 補助台スライド量 | : 0mm ~ 780mm ±10mm【電動モータ式】 |
| (6) 補助台昇降 | : 0mm ~ 150mm ±10mm【電動油圧式】 |
| (7) サイドフェンス | : 180°回転【手動式】 |
| (8) キャスター | : ロック・直進・フリー |
| (9) 本体プリセット動作 | : 本体高さが任意の高さ
および背モタレ水平へ移動 |
| (10) 本体オートリターン動作 | : 本体下限位置に移動 |
| (11) 補助台プリセット | : 補助台のスライド・昇降位置が
任意の位置に移動 |
| (12) 最大連続動作時間 | : 3分 |
| (13) 電撃に対する保護形式 | : クラス I B形装着部 |

〈動作保証条件〉

下記の条件にて使用すること。(但し、結露しないこと)

温度…10℃～40℃

湿度…10%～90%

気圧…700hPa～1060hPa

【使用目的又は効果】

本製品は、調節可能な診断・処置台で、陣痛・分娩時、および妊娠に関連した他の診療・処置時に、女性の体位を適切な位置に支持することを目的としています。

【使用方法等】

〈設置方法〉

- ・本製品は、必ず平らで丈夫な床の上に設置すること。床面が5°以上傾いている場所へ設置すると本製品が転倒するおそれがあります。
- ・本製品は必ずキャスターのロック操作を行うこと。

〈使用方法〉

- ①電源コードの機器用コネクタを機器用インレットに差し込みます。
 - ②電源プラグをアース端子付コンセントに差し込み、電源スイッチを入れます。
 - ③本製品の操作はフットスイッチ、ハンドスイッチ(アクセサリ)で行います。
 - ④処置終了後は電源スイッチを切り、アース端子付コンセントから電源プラグを抜いてください。
- ・バッテリーを使用する際は、取扱説明書を参照してください。

本製品の詳細な操作方法、および使用方法については付属の取扱説明書「操作方法」の項を必ず読むこと。

＊ ＊ 【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 1) 機器周辺に、患者以外（特に子供）を近づけないこと。
やむを得ず、患者以外を近づける場合、機器の操作中は、
患者以外の安全にも考慮すること。[挟み込みによる怪我の
防止]
- 2) 本製品は出荷時に消毒・滅菌などがされていないので、使用
前に清拭作業を行なうこと。
- 3) 人体質量135kgより大きな人、及び同時に複数の人を乗せた状態
で動作させないこと。
- 4) 薬液等が樹脂や金属塗装面に付着した場合、樹脂が変質した
り、塗装が剥れ、内部金属が腐食する恐れがあるので、速や
かに清拭してください。
- ＊ ＊ 5) 他の医用電気機器と併用する場合、電磁的影響による不正確
な動作が発生することがないか使用前に確認すること。
- 6) 操作を行う人は周りに十分注意を払い、言葉をかけてから分娩
台の動作を行うこと。
- 7) サイドフェンス、支脚器に乗ったり、腰掛けたりしないこと。
- 8) 股関節の悪い患者には十分注意して開脚すること。
- 9) 3分以上連続で動作させないこと。
- 10) 本製品を移動させるとき以外、必ずキャスターを固定する
こと。
- 11) 本製品を使用する前に怒責グリップ、サイドフェンス、支脚器
などの各部が確実に固定されていることを確認してください。
各部の固定・調節が確実にできていないと使用中に外れたり、
患者さんの姿勢が変わったり、けがや本製品の破損の原因に
なります。

＊ 【保管方法及び有効期間等】

〈使用期間〉

非連続作動

最大作動時間 3 分

デューティサイクル 1：5

〈耐用期間〉

- ・ 本製品の耐用期間は、販売後10年です。
[自己認証(当社データ)による]
- ・ シート、背モタレなどのクッション部品、怒責グリップ、
スイッチ類は使用環境によって異なります。

【保守・点検に係る事項】

〈使用者による保守点検事項（日常点検）〉

詳細については取扱説明書の「保守点検」の項を使用前に必ず読
むこと。

点 検 頻 度	点 検 内 容
始業前	コード類の破損及び接続状態の確認
	外観の破損状態の確認
	設置状態の確認
	各部が正確かつ安全に作動することの確認
	ゆるみ、ガタ、傾き、振動、音、温度、臭気 などに注意する
	オイル漏れの確認
しばらく使用 しなかった機 器	ハンドスイッチ操作での作動確認 (アクセサリー)
	使用前に清掃を行い、清拭作業を行う。 機器が正常に、且つ安全に作動することを 確認すること。

〈業者による保守点検事項〉

定期点検は当社または当社の指定する業者に依頼すること。
詳細は取扱説明書を参照すること。

● 本製品を廃棄するとき

本製品や交換した部品を廃棄するときは、感染予防を十分行い、
その時点での法規制にしたがい、適切な処理をしてください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

タカラベルモント株式会社

TEL：06-6212-3620

販売業者

取扱説明書を必ずご参照ください。